

# 酒井 いっくるっ



おはよう戸田 特別号 (No.3)

## 市民が最優先。

しがらみのない無所属の立場で、  
「既得権を持った一部の人」ではなく、  
「市民」の意思を反映してまいります。

無所属  
37才

皆様からご意見を頂きながら1期4年間の議員活動を行ってきました。その中で強く感じたのは、行政や議会の感覚が、一般市民の感覚から想像以上にずれている、ということです。

### 1期(4年間)の気付き

- 税の使い道に関し「みんなのお金を使っている」という意識が足りない。納税者の「税金をムダにしないでほしい」という意思が反映されていない。
- 市民の側に立った配慮がまだまだ足りない。
  - ・働きながらの子育てをされている方
  - ・独居で不安を抱えながら苦勞なさっている高齢者
  - ・懸命に努力してもなかなか報われない方
  - …などの方々と同じ目線で施策が立案されていない。

### 次への課題

- ムダをなくし、浮いた予算を子育て支援や教育、福祉など、必要な分野へ振り向けたい。
- 私たち戸田市で生活する市民の意思が反映される市政にすべく、活動していきます。

1期目に皆様の意見を反映させたいという想いで取り組んだ結果、多くのことが変わりました。次への課題をさらに進めてまいります。酒井に、引き続き仕事をさせてください。

戸田市議会議員(1期) 無所属 酒井 郁郎

【略歴】 ■ 東京大学医学部卒・大学院修了(医療政策) ■ マッキンゼー勤務(経営コンサルタント)  
■ (株)ポピンス勤務(保育、幼児・学童教育) ■ 戸田市内に会社を設立(医学教育)  
■ 平成21年より、戸田市議会議員(1期目) ※初選挙より選挙カーを使わず政策本位で活動中。  
【趣味】 総合格闘技、娘(1才)を風呂に入れること

## 酒井の活動と次への課題

### テーマ① 税金の使い道の効率化 — 浮いた予算で教育・福祉を手厚く —

#### 【1期目の取り組み】

- 税金のムダ一掃に近道はありません。経営分析の要領でコストを分析し、具体的なムダを多数、指摘してきました。
  - ・地域包括支援センター(運営を民間委託に切り替え、年間数千万円のコスト削減が可能)
  - ・外郭団体の埋蔵金(5億円以上)
  - ・放置対策(自転車撤去1台あたり2万円以上のコスト。他市の約20倍)
  - ・ほとんど使わない情報サービス購入に、年間100万円以上(→購入打ち切り済)
  - ・その他、多数。

#### 【さらに進めます】

- まだまだ数百万円、数千万円単位のムダが多数あるはず。今後もムダの発見に努めると共に、ムダ使いのしづらい制度を作ります。(事業評価と見直しのルール作り、入札改革など)



### テーマ② 議員特権の廃止、今度こそ!

#### 【1期目の取り組み】

- 下記制度の廃止や見直しを主張。
  - ・出席手当(1日当たり3千円)
  - ・市税を投入した、議員の表彰制度(※)
  - ・海外友好都市への議員派遣

#### 【さらに進めます】

- 今後は下記制度の導入も図ります。
  - ・議員報酬の適正金額について外部委員会に諮問します。
  - ・経費や視察内容の外部監査を義務付けし、ウェブ公開。



※表彰制度：戸田市においては、市職員の長期勤続に対する表彰はすでに廃止、議員の長期勤続に対する表彰のみが制度として残っており、不平等な状態が放置されています。

### テーマ③ 子育て、教育環境を改善します

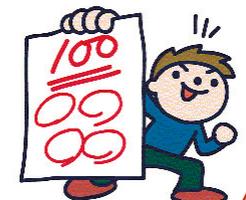
#### 【1期目の取り組み】

- 酒井は保育会社勤務や、乳幼児から大学生までを対象とした教育・進路指導を経験。現場の視点からの活動を行っています。
  - ・待機児童の解消
  - ・公立保育所の衛生的なおむつ処分(一部改善済)
  - ・出産前後の運動プログラム(マタニティ・スイミングなど)
  - ・「乳幼児にやさしい」図書室
  - ・小中一貫教育の導入



#### 【さらに進めます】

- 子育ての当事者目線に立ったサポートを行います。
  - ・乳幼児でも遊びやすい公園や、子どもが豪快に遊べるプレイセンターを整備。
  - ・幼いころから本に親しみやすい環境をつくれます。
  - ・小中一貫化を実現し、学力向上につなげます。



## テーマ④ 年をとっても、障がいがあっても、普通にらせる町

### 【1期目の取り組み】

■ シニア世代の活性化。様々な種類のシニアサークル結成をサポートする「スポーツ支援」、シルバー人材センターの活性化やシルバー起業支援など。



■ 障がい者の自立支援（障がい者が勤務する花農園やカフェの新設のため活動）

### 【さらに進めます】

■ 全ての方が、大きな不安や不自由なく生活できる社会を目指します。

- 転倒骨折の予防に努めます。道路や家庭内に段差をなくす「バリアフリー」化を推進。
- 独居シニア世帯、買い物困難者を支援します。
- シニア世代の住宅を研究。整備を促します。



- 生涯学習に投資、老人大学設置を目指します。
- 障がい者の自立支援、発達障がい児への支援員拡充を行います。

## テーマ⑥ 命が守られる社会 — 理不尽に命が奪われることのない社会へ —

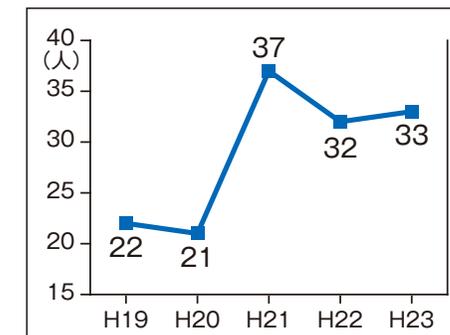
### 【1期目の取り組み】

- 医療政策分野での経験を生かして、独自の取り組みを行ってきました。
- 歩行者の安全対策。市民の皆様から危険箇所の情報を頂き、非公式に改善を求めました（戸田駅前や通学路など改善済）
- 自殺対策の強化（相談窓口の拡充、春と秋の広報などが実現）
- 市内自殺者数急増を受けた駅頭キャンペーン（3月と9月の全国キャンペーンに合わせて自主的に実施）
- 4大疾病予防
- 医療センターの待ち時間解消



### 【さらに進めます】

- 交通事故死や自殺による悲劇がゼロになるまで対策を行います。
- 市民の健康増進、気軽に健診が受けられる仕組みを作ります。



↑ 戸田市の自殺者数。平成21年に倍増しているのが分かります。

## テーマ⑤ 市民の意思が反映される行政

### 【1期目の取り組み】

- 市民目線の分かりやすい情報発信と、市民が意思を伝えやすい環境づくり。
- 市広報・選挙公報を全世帯に配布（従来は配布されない世帯が多数あり。選挙広報は前回の衆院選から実現、市広報は計画中）
- 投票率向上キャンペーンを自主的に実施（戸田市の投票率を最大10%以上アップ。下記コラム参照）
- コスト情報の提供。市の予算がかかっているあらゆる物にコストを表示

### 【さらに進めます】

- 住民投票制度を導入、大型のハコモノや重大事項について、市民の意思を確認します。
- 議員による口利きを禁止する条例を制定します。

## テーマ⑦ 市民の声に答えます

### 【1期目の取り組み】

- 酒井の議員活動は、市民の皆様からの何百というご意見に基づいています。1期4年間で、皆様のご要望を多数実現してきました。（下記は具体例）
- 市役所における手続きの簡略化（提出書類を減らすなど、一部改善済）
- 駅前喫煙所の分煙（改善済）
- 給食の放射能問題（検査体制を整備済）



### 【さらに進めます】

- 今後もますます、市民要望の聴取と、その実現を図っていきます。
- しがらみのない立場で、「既得権を持った一部の人間」ではなく、「市民」の意思を反映してまいります。



現場から

4月10日の埼玉県議会議員選挙では、たった1人で投票を呼びかける運動を展開した。告示日の午前6時半から連日駅頭で訴えたほか、チラシを配るポスティングを全戸に実施するなど体力の限界まで活動。その結果、埼玉県全体の投票率が前回に比べ4.2%下がった中、戸田市の投票率は0.6%アップの40.5%になった。特に、投票率が最低だった地区は6.4%上昇し、差引き10.6%の押し上げ効果があったと見ている。チラシは投票の呼びかけだけで、事前に選挙管理委員会に問題が無いかも問い合わせた。印刷費用などに自費で23万円を投じたきっかけは怒りだ。市の有力者が自分の応援する候補が当選するためには投票率が上がったほうがいいと発言しているところ、「市民が投票を通じて議員を監視しないと、まともな議員と入れ代わらない」と痛感した。投票率が最低の地区

戸田市議会議員 酒井 郁郎

新しいマンションが多いところ。地域への関心は低い、「このエリアの投票率は市内最低レベルです」と、あえて挑発的な文言を入れたチラシを投票日前にまくら入れたら関心が高まった。

選挙管理委員会は自粛ムードに加え、予算削減で横断幕も減らしたほど。投票率向上の市民運動があるといいが、今は自分の選挙と重ならない地方議員がやるしかない。ポスティングは簡単で最も効果がある手法だと分かったので、議員を皮切りに国民運動に広がればと期待する。市民は議会に対してあきらめムードもあるが、まず選挙に行けば、次はちゃんとした人を選ぼうとする。露骨な妨害を受けたが、自分の票の振り起こしにもなると考えてまずは始めてみてはどうだろうか。



「すてないで!せんきょケン」(右)。2011年県議選において酒井が行った「投票率向上キャンペーン」は、日経誌が「投票率を最大10%以上アップ」と紹介(左)。市民の意思が反映される行政を作るためには、まずは投票率の向上や市政情報の提供を通して、市政を知って頂くことが第一歩だと考えます。

酒井いくろう【Eメール】 [ikuro.sakai@gmail.com](mailto:ikuro.sakai@gmail.com)  
 〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田 4-2-27-801  
 TEL/FAX: 048-432-9168  
 質の高い議員活動のためには、皆様からのご意見が必要です。  
 どのようなことでもぜひご一報下さい。



チラシ内容の詳細はこちらです  
 ↓↓↓  
 酒井郁郎ホームページ  
<http://sakai.sub.jp/>